

# JIS

## マグネシウム合金鋳物

JIS H 5203 : 2022

(JMA/JSA)

令和 4 年 12 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## 日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	松 橋 隆 治	東京大学
(委員)	安 部 泉	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	奥 野 麻衣子	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	木 村 一 弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	是 永 敦	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	椎 名 武 夫	千葉大学
	寺 家 克 昌	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	清 家 剛	東京大学
	高 辻 利 之	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	千 葉 光 一	関西学院大学
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	渡 田 滋 彦	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	中 川 梓	一般財団法人日本規格協会
	久 田 真	東北大学
	廣 瀬 道 雄	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	藤 本 浩 志	早稲田大学
	星 川 安 之	公益財団法人共用品推進機構
	細 谷 恵	主婦連合会
	棟 近 雅 彦	早稲田大学
	村 垣 善 浩	神戸大学
	山 内 正 剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
	山 田 陽 滋	名古屋大学
	和 辻 健 二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 33.4.26 改正：令和 4.12.20

官 報 掲 載 日：令和 4.12.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本マグネシウム協会

(〒104-0031 東京都中央区京橋 3-5-3 竹河岸ビル TEL 03-3538-1280)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 松橋 隆治)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類, 種類の記号及び鑄型の区分	2
5 材料	4
6 品質	4
6.1 外観	4
6.2 化学成分	4
6.3 機械的性質	7
7 形状, 寸法及び質量	9
8 試験	9
8.1 分析試験	9
8.2 機械試験	9
9 検査	11
10 表示	11
11 報告	11
附属書 JA (参考) マグネシウム合金鑄物の溶体化処理及び時効硬化処理	12
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	14
解 説	16

## まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本マグネシウム協会（JMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS H 5203:2006** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

## マグネシウム合金鋳物

## Magnesium alloy castings

## 序文

この規格は、2017年に第3版として発行されたISO 16220を基とし、我が国の市場の実態に整合させるため、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、附属書JAは、対応国際規格にはない事項である。また、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書JBに示す。

## 1 適用範囲

この規格は、砂型鋳造、金型鋳造及び精密鋳造のマグネシウム合金鋳物（以下、鋳物という。）について規定する。

**注記** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 16220:2017, Magnesium and magnesium alloys – Magnesium alloy ingots and castings (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

## 2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0403	鋳造品一寸法公差方式及び削り代方式
JIS H 0001	アルミニウム、マグネシウム及びそれらの合金－質別記号
JIS H 0321	非鉄金属材料の検査通則
JIS H 1331	マグネシウム及びマグネシウム合金－分析用試料採取方法及び分析方法通則
JIS H 1332	マグネシウム及びマグネシウム合金中のアルミニウム定量方法
JIS H 1333	マグネシウム及びマグネシウム合金中の亜鉛定量方法
JIS H 1334	マグネシウム及びマグネシウム合金中のマンガン定量方法
JIS H 1335	マグネシウム及びマグネシウム合金中のけい素定量方法
JIS H 1336	マグネシウム及びマグネシウム合金中の銅定量方法
JIS H 1337	マグネシウム及びマグネシウム合金中のニッケル定量方法
JIS H 1338	マグネシウム及びマグネシウム合金中の鉄定量方法
JIS H 1341	マグネシウム合金中のカルシウム定量方法